東京都言語聴覚士会聴覚障害部主催シンポジウム
ろう学校における言語聴覚士と教員の連携を考える

都内のろう学校（特に乳幼児教育相談）において言語聴覚士が外部専門職として勤務する機会が増えてきています。しかし、言語聴覚士の多くが、ろう学校での難聴児支援の実践を知る機会がなく、言語聴覚士として何が求められているか把握することが難しい状況です。

そこで、昨年度に引き続き、ろう学校における難聴児の早期支援について、ろう学校の先生と言語聴覚士の多職種連携の実践例について紹介し、その後、現在の臨床の悩みや興味関心事などを共有できるよう、ディスカッションする機会を設けます。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

日時：2023 年 9 月 30 日（土）　13 時 15 分受付　13 時 30 分～15 時 30 分
場所：帝京平成大学 池袋キャンパス 本館 410 教室
対象：乳幼児教育相談に携わっているもしくは興味のある言語聴覚士、
　　都内のろう学校（聴覚特別支援学校）に勤務している教員
参加費：関東圏都県言語聴覚士会（茨城・栃木・群馬・千葉・埼玉・東京・神奈川・山梨）
　　会員　無料
　　都内のろう学校教員 招待者として無料
　　関東圏以外の会員及び非会員の言語聴覚士、東京都以外のろう学校教員　2000 円

内容：
１．連携協議会の概要について：未定
２．乳幼児教育相談について　：松本 憲子 氏（都立大塚ろう学校城南分教室 主幹教諭）
３．実践紹介　：岡野 由実 氏（東邦大学医療センター大森病院 言語聴覚士）
　　菅原 充範 氏（立川学園聴覚障害教育部門 主幹教諭）
４．ディスカッション
５．まとめ
申込方法：
下の QR コード、もしくは下記お問い合わせ先まで、①お名前、②所属および職種、③連絡先（mail）をお知らせください。

申し込み締め切り：9 月 24 日
担当：野原（東京都言語聴覚士会）お問い合わせ先：a.nohara@thu.ac.jp